

上越地域高齢者協議会 たっしやで上越の輪

会報第8号

★発行 2017年11月30日
★発行人 会長 笹岡 慎一
★事務局 上越市五智3丁目3-10
(連海上越地域協議会内)
☎025-544-0550

第23回上越退職者連合定期総会終了する

上越退職者連合は9月8日、14時～直江津「鳥まん」において役員・代議員39名、ご来賓4名の43名の参加のもと第23回定期総会を開催しました。金勝副会長の司会で進められ、議長にJR東労組OB会の野崎さんを選出し、総会次第に沿って進められ、会長、ご来賓の挨拶を受け、その後方針、予算の提案が行われ、満場一致で承認され総会は無事終了しました。



笹岡会長あいさつ

皆さんご安全に。本日はご来賓の皆様、各単会の代表者の皆様大変ご多用の中、本総会にご出席くださいましてありがとうございます。私たち高齢者を取り巻く生活環境の実態を見て感じる限りでは、増々厳しく先行き不安と、不透明感が増すばかりではないでしょうか。医療費自己負担率増、被保険者負担増、高齢者支援金負担調整の国庫補助削減等々に加えて、日々の生活に直結するあらゆる分野での物価の高騰等耐えうる限界にきております。

又、自民党一強政治に見られる強権と驕り、国民目線や思いとは大きくかけ離れた、国有地払下げに絡んだ森友・加計問題。次々と週刊誌や各種メディアを賑わす議員先生方の話題等でどれだけ多くの議員歳費で国税の無駄使いをしているのでしょうか。

一方、国外ではならず者国家の独裁者による、国際ルールを全く無視した北朝鮮による暴挙、戦時中の防空警報以来の日本上空飛来のミサイル警報を耳にし、退避訓練になろうとはだれが予想したのでしょうか。いずれにせよ上越退職者連合に集う私たちは県連合会、連海上越並びに日頃の生活支援の柱であります労働金庫・総合生協の皆様とも連携をさらに密にしていきたいと思います。ご安全に

ご出席頂いたご来賓の皆様

連合新潟上越地域協議会議長	羽深浩一様
民進党新潟県第6区総支部長	梅谷 守様
新潟県労働金庫直江津支店長	江端里栄様
新潟県総合生活協同組合上越市局長	小林孝夫様



ご来賓の皆様



代議員の皆さん

基調講演

総会終了後約50分にわたり基調講演を受けました。

演 題 上越市の地方創生

講 師 上越市企画政策課副課長 大島 茂様

大島茂様



退職者連合「第4回学習会」開催

演題 「上杉謙信」から「松平忠輝」

上越地方の城 春日山城 福島城 高田城

講師 植木 宏様 春日山城跡調査検討委員会委員長

国宝謙信公太刀収集市民会議顧問



11月1日、市民プラザ第1会議室において、退職者連合第4回学習会を開催しました。各単会より51名の会員の参加でした。金勝副会長の司会で始まり会長の挨拶を受け講演に入りました。メモを取りながら熱心に話を聞いていました。二時間近くのお話も半分位にしかなかった。

今回は春日山城跡調査検討委員会の植木 宏先生を講師にお招きして上越地域は縄文時代から弥生時代、人々が居を構え近年さまざまな遺跡がその往時をものたり、引き続いて中世の戦国時代へと移り変わり、名将「上杉謙信」の居城としての春日山城その成り立ち、時代背景、地の利等々その変遷。

又、その後徳川による時代変遷と共に福島城、高田城への推移等、本当に上越地域の歴史の奥深さ、広大無辺さを約2時間の講演の中で植木先生は私達を誘い、この地に生まれ育んだ誇りさえ与えてくださいました。又綿密な史実調査と立証それに裏打ちされたご講演の力強さに感銘しました。学習会にご参加いただいた皆さんと植木先生に再度感謝と御礼を申し上げます。

学習会主催者代表 笹岡 慎一

講演をされた植木宏先生



お話された主な内容（配布された資料より）

- ・春日山のプロフィール
- ・上越地方の山城とその特色
- ・春日山城と周辺
- ・春日山城を守った頸城の支城群
- ・高田讓跡

城の概要

城主と城の変遷

<感想の一部>

- ・歴史はよくわかりませんが、先生の講義で徐々にわかりつつあります。過去の歴史を知るといいのは良いことです。
- ・この地に住んでいても知らないことが多かったのに気づかされました。